

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	株式会社テトテヲ
取組	(1)女性が働きやすい環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保
構成員数	20名 (内女性の人数：13名) (令和4年4月時点)

1 事業実施方針

福井県坂井市における農業は、各地域の特性に応じ福井県の基幹作物である水稻を中心に、大麦、大豆、ソバをはじめ、野菜、果樹、花卉を多く生産し、畜産も盛んである。しかし、農業従事者の高齢化や離農の流れは強く、当社近隣の生産者においても、家族構成員の高齢化、パート作業員の高齢化、家庭環境の変化により徐々に労働力が減少。どの農業経営体も農業の維持継続を強く望むものの人員の確保が難しいため、今後徐々に農業経営の維持継続が難しくなる恐れがある。

当社は、生産事業（畜産（養鶏）、野菜生産（トマト等））を中心に六次産業化事業なども展開しており、地域においても今後更なる雇用拡大を進める計画であるが、農業従事者や非農業従事者との意見交換の中で、女性の農業現場への参画の難しさに大きな課題を持っている。

当社は、子育て中並びにこれから子育ての可能性を持つ女性にとっての就農機会を創出するため、令和3年度地域の子育て体制づくり支援事業の採択を受け、坂井市や福井県、JA福井県等、坂井市と連携し運営する「さかい農業女史」参加メンバー（市内女性農業者）、等と相談、連携を行い、子育て支援の取り組みを実施した。その取り組みの中で、子どもを預けて農作業を実施してもらう取り組みをしたが、その際にも、女性用更衣室や女性用トイレが無いことが課題になった。（その際は、自家用車内での着替え等を依頼している）。これら労働環境の改善は、労働力確保に直結するため、今回の補助を活用し、女性専用トイレ及び更衣室（休憩室）の設置を行う。

大きな前提としては、「**女性農業者の活躍の機会を増やす（減らさない）、またその活躍の場を広げるために、農業現場の環境改善を行う**」という方針に沿って事業を行う。

加えて当社は、農業体験を実施しており（新型コロナウイルスの感染拡大前年は、年間10件40人程度であり、そのうち半数が女性）、現在の女性従業員の中にも、この農業体験をきっかけに、就職した従業員もいる。

これら農業体験の取り組みは、就農人口を増やすために有効な取り組みであると考えている。

加えて、今回設置する女性専用トイレや更衣室（休憩室）は、周辺農業者にも開放し、広く地域で活用できるよう工夫する。

将来的には、前述の「さかい農業女史」の取り組みを当社の農場で行い、今回設置した設備を活用しながら地域農業を活性化させる取り組みを実施、情報発信を行い、他地域が参考にできるようにする。

--

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工管理や施工後の活用、及び地域農業者への使用開放や管理は、株式会社テトテヲが行う。 ・ 責任者として、過去の補助事業の運営実績を持つ従業員が担当し、運営管理、資金管理、報告などを実施する。 ・ 前述の通り、当社は令和3年度地域の子育て体制づくり支援事業の採択を受け、坂井市や福井県、JA福井県等、さかい農業女史等の機関と相談や連携を行い、子育て支援の取り組みを実施した。これら事業で構築したネットワークを活用し、本事業の実施にあたり今回の環境整備が一過性のもの、当社のみでの取り組みとならず、地域に組み込みが伝搬し地域農業が活性化する取組とできるよう工夫する。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中) 1)各種求人媒体を利用した雇用募集	1)年3人～5名(退職者の補充含む)	
(今後) 1) 各種求人媒体を利用した雇用募集の継続 2) SNS を利用した農場の情報発信 3) 前述の連携先との情報交換や連携の取り組み 4) さかい農業女史の会員としての取り組み ・ マルシェへの参加(自分達の農作物の販売) ・ 農業に関する施設への視察研修 ・ 福井県医療生協「食料生活支援プロジェクト」への野菜提供	1)年5人(目標) 2)年4回以上(目標) 3)随時 4)左記内容などを随時実施。地域の活動を広め、新規就農者を募る。	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(実施中)</p> <p>1) 令和3年度地域の子育て体制づくり支援事業の採択を受け実施した、坂井市や福井県、JA福井県等、さかい農業女史等の機関と連携した子育て支援の取り組み（保育・託児活動）</p> <p>2) 出産、家庭の事情、学校行事でも休みやすい環境体制</p> <p>3) 従業員全員の有給取得の管理</p> <p>(今後の取り組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記(1)の自走化を目指す ・ 上記(2)(3)を継続的に実施する 	<p>1) 当社を中心とし、農業作業時に活用可能な、地域の託児場所の設置、運用（令和3年度）</p> <p>2) 正社員1名、パート2名</p> <p>3) 6割が法定以上の有給取得</p> <p>随時</p>	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(実施中)</p> <p>1) 2) さかい農業女史により定例会開催や、活動実施</p> <p>(今後)</p> <p>1) 現在実施中の取り組みの継続 ワークシェアリングによる両立支援により、活躍の機会を増やす（助け助けられる関係を構築し、お互い様の精神で休みを取りやすくする）</p>	<p>1) 前述の内容などを、随時実施（当社から積極的に働きかけを行う）</p> <p>2) 仕組み構築を行い、社内ルールとして定着させる</p>	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2022年4月	事業実施方針に記載の通り、「女性農業者の活躍の機会を増やす（減らさない）、またその活躍の場を広げるために、農業現場の環境改善を行う」という方針に沿って事業を行う。 活用する女性は、当社従業員、農業体験にて参加女性（これをきっかけに当社及び周辺農業者の従業員確保に繋げる）、周辺生産者等を想定。	現在テトテヲ女性従業員（正社員3名、パート従業員9名）であり、整備したトイレ、更衣室は、上記従業員＋農業体験者＋周辺農業者（相互研修時などにも活用）を想定
2022年6月	改修工事 ・トイレ増設（女性専用） ・休憩室の設置（現在の道具小屋を区切って設置）	
2022年8月	利用開始。有効活用事例となるよう、報告をまとめる。	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	
③	

--	--

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①				
①				
②				
③				

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	6人
（新規確保女性農業者の内訳）	
自営農業就業者	人、雇用就農者
	1人、アルバイト・ボランティア等
	5人

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。